

6 押し目、戻りのフシ目について

株価が高値を付けてから、ある程度下がったポイントを「押し目」といいます。株価が下げ止まる頃合いの「そろそろ買いのタイミング？」を考える目安として、チャートのフィボナッチ比率は非常に重要なポイントとなります。チャートの数値読み取り機能（チャート画面左上「ツール」→「数値読取」をクリック）を使って、フィボナッチ比率の株価水準や、メドとなりそうな株価水準を、チャートから読み取って下さい。



①②

高値を付けて後の最初のフシ目 76.4% 水準と、その下のフィボナッチの重要なフシ目 61.8% 水準は、アヤ押しの見極め処。安値から高値までの値幅の 1/3 押し水準と認識することができます。この水準で株価が下げ止まり、そこから切り返すケースは、投資家の買いニーズの強い、好調銘柄であることが想定できます。

③

1/3 押し水準では下げ止まらないケースでは、その下の半値押し (1/2 押し) まで下ってくる可能性を考えて、下値で拾うポイントを測って下さい。半値押しからの戻りを試す局面では、それまで下値メドとして作用してきたフィボナッチのフシ目 61.8% や 76.4% が、逆に上値メドとして認識されるところがポイントです。

④⑤⑥

半値押しから、その下のフィボナッチの重要なフシ目 38.2% 水準と 23.6% 水準 (2/3 押し水準とほぼ同等)、全値押しと、株価が大きく調整するケースでは、株価が本当に割安な水準まで下がったのかどうかの見極めが必要です。もし、上昇トレンドから下降トレンドに移るポイントであれば、株価はまだまだ下値余地を見ておかななくてはなりません。全体相場の動向や、最適 GCV の動向なども踏まえて、下値で拾うポイントを測って下さい。

株価が安値を付けてから、ある程度上がったポイントを「株価の戻り」といいます。株価が値を戻す頃合いの「どこまで戻る？そろそろ売りのタイミング？」を考える目安として、チャートのフィボナッチ比率は非常に重要なポイントとなります。チャートの数値読み取り機能（チャート画面左上「ツール」→「数値読取」をクリック）を使って、フィボナッチ比率の株価水準や、メドとなりそうな株価水準を、チャートから読み取って下さい。



①②

安値を付けて後の最初のフシ目 23.6% 水準と、その上のフィボナッチの重要なフシ目 38.2% 水準は、戻りの初動を見極めるポイント。高値から安値までの値幅の 1/3 戻りの水準と認識することができます。この水準まで株価が戻るケースでは、見直し買いからさらに上昇が見込まれるケースか、それともアヤ戻りの短期一回転のケースで、再び上値が重くなるパターンかを見極めることがポイントです。

③

1/3 戻りの水準を超えて、その上の半値戻り (1/2 戻り) まで株価が上昇してくることが予想される銘柄は、今後も本格的な株価の戻りがあるかどうかの正念場に差し掛かっています。

④⑤⑥

半値戻りから、その上のフィボナッチの重要なフシ目 61.8% 水準と 76.4% 水準 (2/3 戻りの水準とほぼ同等)、そして全値戻りと、株価が大きく値を戻すケースでは、株価に戻りの達成感が出てきたかどうかの見極めが必要です。もし、下降トレンドから上昇トレンドに移るポイントであれば、株価はまだまだ上値余地があるとみるケースも出てくるでしょう。全体相場の動向や、最適 GCV の動向なども踏まえて、上値余地を測って下さい。

7

あなたが目標に決める上値メドや下値メドを入力

では、上値メドや下値メドを入力してみましょう。チャート例では、下値Aがフィボナッチ38.2%水準の523円、上値Aがフィボナッチ76.4%水準の557円と自動設定されています。ここで、下値メドUを50%水準の533円、上値メドUは、基準値と上値Aの中間値550円と決め、入力した画面をご参照下さい。

No.	コード	銘柄	市場	チャート	現在値	基準日	下値A	下値U	基準値	上値U	上値A
1	2792	ハーブ	東1	逆空	3500	05/07/05	3500	3500	3500	3715	3715
2	3526	パルテ	東1	逆空	1500	05/02/05	1200	1510	1510	1610	1610
4	1089	ダイエー	東1	逆空	1890	05/07/05	1465	1791	1791	2275	2275

クリックして青く反転させます。

523円

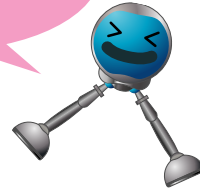
557円

「チャート」ボタンをクリックするとチャート画面が開きます。
(銘柄をダブルクリックしてもチャートが開きます)



No.	コード	銘柄	市場	チャート	現在値	基準日	下値 A	下値 U	基準値	上値 U	上値 A
1	2792	パニーズ	東1	週足	3540	05/07/05	3650	3650	3650	3715	3715
2	2326	コアエッジ	東1	週足	3593	05/07/05	3707	3707	3710	3716	3716
3	1038	ムトウ	東1	週足	544	05/07/05	570	570	544	567	567
4	1288	サイエー	東1	週足	1883	05/07/05	1465	1465	1793	1793	2276

「編集」ボタンをクリックすると入力画面が開きます。



STEP 4

目標値入力

(8005) 東1 ムトウ 基準日 050705

下値目標A 523 下値目標U 基準値 544 上値目標U 上値目標A 557

-3.9% 0% +2.4%

目標設定チャート 日足 週足 月足

上値メド・下値メドをチャートで再確認

あなたの目標値を入力

あなたが目標値を決めたチャートの期間を確認

基準日を直近の更新日に合わせて、基準値と目標値を最新データに自動更新します。

目標値入力

(8005) 東1 ムトウ 基準日 050705

下値目標A 523 下値目標U 基準値 544 上値目標U 上値目標A 557

-3.9% -2.0% 0% +1.1% +2.4%

目標設定チャート 日足 週足 月足

入力しました。

「完了」ボタンで、チェック画面に目標値が組み込まれます。



STEP4 売買目標値を設定、アラートで出動！



上値メドや下値メドは、日足・週足・月足と、短期～長期でメドが大きく異なります。また、例えば同じ週足チャートでも、チャートのスパンを変えることで、メドが違ってきます。例えば、今まで示してきた約10カ月間での週足チャート表示を、約13カ月間に引き伸ばしてみると、下値490円は変わりませんが、上値は3月高値578円から、約8カ月前の7月高値636円に移動し、その新しい高値からフィボナッチ比率の上値メド・下値メドが引き直されているのがわかります。

以前のチャートでは、株価は4月安値490円からの半値戻りを達成し、フィボナッチの重要なフシ目61.8%水準での攻防が認識されましたが、高値をより上位に引き直した今回のチャートでは、株価はフィボナッチの重要なフシ目38.2%水準での攻防で、半値戻りへの見極めが大切な局面となっています。

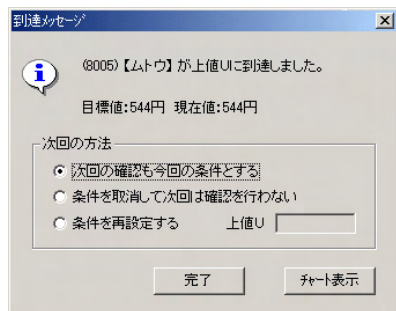


ここで上値目標を、新しく引き直したメドの50%水準563円、その上の61.8%水準580円と、上値指向の強気の設定に入力直してみます。目標値入力画面では、自動設定の目標Aの数値も、ユーザーが変更できるようになっています。上値目標U、上値目標Aともに目標値を入力し直した画面をご参照下さい。

STEP
4

このように、様々なスパンや周期でメドを計り、狙う目標値を設定してみてください。そして、GCハロー更新後に株価が目標値に到達した銘柄については、アラートが表示されます。

目標値到達メッセージ例



アラートが表示されたら、あとは出動か、それとも再検討で条件を再設定するか……それはあなたのご決断次第です。



STEP4 売買目標値を設定、アラートで出動！

最適化された売買シグナルで、おおよその流れが予想できても、株価は結構派手に上下するものです。その上値、下値のメドは、上値目標で売却し、下値で再び買い戻す、最も基礎的な想定値として機能します。また、思惑を外れて株価が動いた時は、同じ目標値が損切りのメドにも使えるはず。下値の目標値は買い指値や損切りの参考値に、上値の目標値は売り値、もしくは買い増しの参考に、オートモードをフルにご活用下さい。